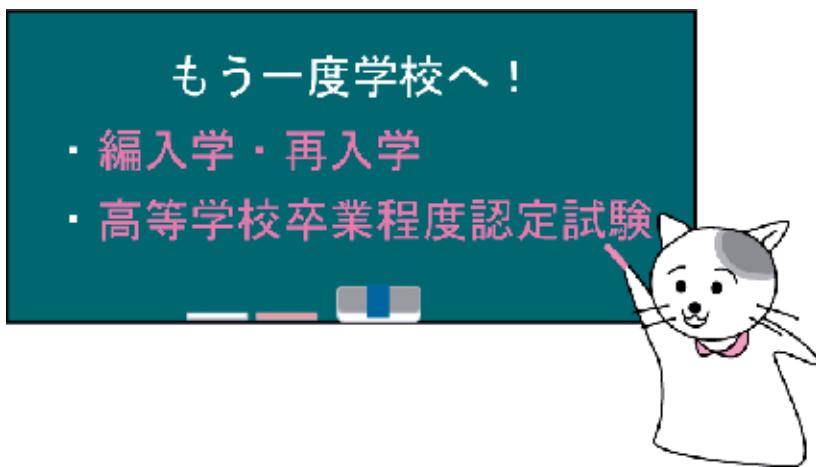


III 再び学ぶために

社会の中で 働いて
ひょっとしたら もう一度
学校へ行きたい 勉強したい と
思うことがあるかもしれません



学ぶのに 遅すぎることはありません
一度はあきらめた学校に
再び通う日が 来るかも
ここは そんな時に開くページです

① もう一度学校へ



一度は社会に出たけれど、
「高校卒業」の資格が欲しくなったら
どうしたらいいんだろう？

大きく分けて3つの方法があります。

- 1 別の学校への編入学
- 2 元の学校への再入学
- 3 高等学校卒業程度認定試験を受験する



1 編入学について(P34)

(1) 県立高校への編入学

高校2年生以上に在籍していた人で、退学の事由が消滅したと認められる場合、県立高校への編入学を願い出ることができます。再び高校で学びたいという強い意志がある人が対象です。学校については、希望する高校を選ぶことができますが、退学前に在籍していた高校の教育課程とあまり異なる教育課程の学校であることが必要です。編入学試験は、各学校ごとに年度末に1回実施しています。

なお、高校1年生で退学した場合など、編入学の条件に合わない人がもう一度高校に入学するためには、高校入試を受検する必要があります。受検の手続きについては、卒業した中学校で作成してもらう書類もありますので、中学校の先生とよく連絡をとって必要な書類を用意し、受検を希望する高校に出願してください。

(2) その他の公立学校、私立学校への編入学

基本的には県立高校の場合と同じようになりますが、受け入れの可否、教育課程や制度が学校によって異なりますので、右の連絡先一覧などを参照の上、それぞれの学校に直接相談してください。



働きながら学ぶことのできる学校として
定時制・通信制の高校があります

☆定時制・通信制高等学校について

定時制・通信制高等学校等一覧（県立）

名称	課程	学科	所在地	電話番号
奈良朱雀高等学校	定時制 (夜間)	機械科 ビジネス科	奈良市柏木町248	0742-35-6150
山辺高等学校 (山添分校)	定時制 (昼間)	農業科 家政科	山辺郡山添村大西45-1	0743-85-0214
大和中央高等学校 (P32)	定時制 (三部制)	普通科	大和郡山市筒井町1201	0743-56-2271
	通信制	普通科	"	
畝傍高等学校	定時制 (夜間)	普通科	橿原市八木町3-13-2	0744-22-5321
五條高等学校	定時制 (夜間)	普通科	五條市岡町1428	0747-22-4116
五條高等学校 (賀名生分校)	定時制 (昼間)	農業科 家政科	五條市西吉野町黒渕888	0747-32-0043

定時制・通信制高等学校等一覧（私立）

名称	課程	学科	所在地	電話番号
天理高等学校 第二部	定時制 (夜間)	普通科	天理市杣之内町1260	0743-63-7682
飛鳥未来高等学校 奈良本校	通信制 (広域) (P32)	普通科	天理市櫟本町1514-3	0743-61-0031

今までにない 新しい
学校も あるんですよ



定時制（三部制）・通信制高等学校「県立大和中央高等学校」とは？

県立大和中央高等学校は、定時制・通信制の2つの課程を置き、各自のスタイルにあった学びができる学校です。高校教育への再挑戦も含め、単位制による「一人一人の適性・興味・関心等に応じた学び」、「自主的・自律的な学び」が特徴です。

定時制課程は、I部（午前の部）、II部（午後の部）、III部（夜間の部）の、3つの部からなる「三部制」を採用しています。この3つの部は、それぞれ時間帯が違うだけでなく、それぞれ特徴があります。

単位制を利用して積極的に学び、進学も視野に入れた生徒を中心とするI部、4年修業を原則として学習を進め、主に今まで学校に行きにくかった生徒を中心とするII部、そして、従来の夜間定時制と同じく4年修業を原則としてゆっくり学習を進め、主に働きながら学ぶ生徒を中心とするのがIII部です。いずれの部も、他の部の授業を受講することなどで3年間で卒業することも可能です。

このように、各自のライフスタイルに合わせ、「高校卒業」の資格を得るために、自分で学びを設計することができるのが定時制（三部制）の特徴です。

また、通信制課程は、仕事や家庭の事情で毎日高等学校に通うことが難しい人が高等学校教育を受けることができるように設けられた課程です。3年間での卒業を目指す日曜クラスと、4年間での卒業を目指す平日クラスがあり、いずれもスクーリング（週1回の学校における面接指導）と家庭におけるレポート作成による自学自習が基本です。

人間関係が苦手な人や、他の人のペースに合わせるのが苦手な人も、無理なく学び、「高校卒業」を目指すことができます。

ひとりひとり
の希望に
合わせて



高卒資格を
手に入れる

「広域通信制」高等学校とは？

最近、「広域通信制」と呼ばれる私立の通信制高等学校が多く設立されています。その多くは、奈良県以外に本拠をもちながら、県内に分校や学習センターを置くことで、奈良県の生徒を受け入れができるようになっています。

毎日学校に通うのが難しい人、時間を自由に使える必要のある人などを対象としています。興味のある人は、自分で、よく調べてみてください。

2 再入学について(P34)

県立高校2年生以上に在籍していた人が対象です。退学後2年以内で、退学の事由が消滅したと認められる上で、特別の理由があると校長が認める場合、在籍していた学校の退学時の学年に再入学を願い出ることができます。手続きは各学校に相談してください。必要に応じて試験や面接があります。

3 高等学校卒業程度認定試験（高認）について(P34)

高等学校卒業程度認定試験（高認）とは、高校卒業程度の学力を認定するという国の認定試験で、合格者は希望する国・公・私立のどの大学・短大・専門学校でも受験できます。また、各種国家試験や就職などに際しても、高校卒業者と同じ扱いを受けることができます。

次の年の3月31日までに満16歳以上になる人で、高校を卒業していない人ならだれでも受験が可能です。現在、毎年8月と11月、年に2回実施されており、8または9科目の試験に合格すれば認定となります。高等学校で取得した単位によって科目試験免除となる場合もあります。

（参考：NPO法人日本青少年キャリア教育協会 <http://www.kounin.org/>）

この試験に関する質問がある場合は、「奈良県教育委員会事務局人権・社会教育課社会教育係」（TEL 0742-22-1101（代表）内線5284）まで連絡してください。

専修学校「高等課程」など

このほか、「高等課程」を置く専修学校においては、連携する学校の定時制や通信制に入学できる場合（サポート校）や、大学入学資格付与指定を受けていて、大学・短大をはじめ高等学校卒業が条件になっている国家試験や各種検定試験等を高卒者と同等に受験できる場合があります。

こういった私立の専修学校や、あるいは私立高校への編入等について質問がある場合は、各専修学校、私立高校に直接問い合わせるか、または「奈良県総務部総務課学事係」（TEL 0742-22-1101（代表）内線2348）まで連絡してください。



② 相談窓口一覧

編入学、再入学について

名 称	所在地	電話番号
奈良県教育委員会事務局 学校教育課学事係(県立)	奈良市登大路町30	0742-22-1101 (内線5367)
奈良県総務部総務課 学事係(私立、専修学校)	奈良市登大路町30	0742-22-1101 (内線2348)

高等学校卒業程度認定試験について

名 称	所在地	電話番号
奈良県教育委員会事務局 人権・社会教育課 社会教育係	奈良市登大路町30	0742-22-1101 (内線5284)

奨学金について

名 称	所在地	電話番号
奈良県教育委員会事務局 学校支援課 授業料・奨学金係	奈良市登大路町30	0742-22-1101 (内線5297)

